

# 「道路・河川・公園・交通・まちづくり」について

P1

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
4月	公園の不足について	川口西扇から市役所までに公園が一箇所しかない。また、公園のベンチをボランティアでつくりたい。	五区地区の公園は、まつむし公園をはじめ、6公園が配置されており、当地区の公園は充足していると考えております。 申し出をいただいておりますベンチなどを作っていただき設置する事につきましては、申し訳ありませんがご遠慮いただいております。これは、残念ながら事故が発生した場合の対応や責任などを考慮し、市で設置をすることとしていることによるものです。なお、ベンチなどの新設は、区を通して要望をいただければ検討させていただきます。	まちづくり推進部
5月	さくら公園の駐車場について	さくら公園の駐車場スペースは、動物園と八寿園の両方のものであるのに、9時に動物園に行っても毎回車を止めることができない。何とかしてほしい。	さくら公園駐車場の開場時間は、午前9時から午後5時でございます。本駐車場は、さくら公園付随の駐車場である旨の啓発は行っておりますが、近傍に老人施設や教育施設もありますことから、さまざまな方々がご利用になられているのではないかと考えております。 また、曜日や時間帯、季節などにより利用が集中している場合も見受けられますが、限られた駐車スペースでありますのでモラルを持ってご利用いただきたいと思いますところでございます。 駐車場の利用につきまして、ご不便をおかけする場合もあるかと存じますが、ご理解、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。	まちづくり推進部
5月	男山地域再生施策の見直しについて	①若い世代を呼び込むため病児保育の実施される医療機関への施設改修助成の実施と一定期間家賃補助の検討について②若い世代を呼び込み更に定住化を促進する「男山地域再生基本計画」の策定について③高まる介護ニーズへの対応として団地内またはその周辺に高齢者施設の設置について④団地内全域でのコミュニティについて⑤男山団地住民の声を反映した再生のための施策について	いただきましたご要望につきましては、基本的には、現在、検討している段階でありますので、今後の参考とさせていただきます。 なお、「男山地域活性化構想」は、第4次八幡市総合計画を検討する前段階で、市民の皆さんが建て替えを前提として検討されたものであり、その後の状況変化を踏まえて、今回、男山地域再生基本計画を策定しようとするものです。 計画の進捗状況につきましては、行財政改革実施計画と八幡市総合計画は公表しております。	まちづくり推進部
10月	歩道について	9月24日に発生した交通事故をうけ、設置されている柵は、歩行者が車道に出るのを防ぐための物であって、歩道に車の進入を防ぐだけの強度がないことが明らかである。府道か市道か分からないが、市道なら早急にガードレールに改修するか、府道なら京都府に要望してほしい。	ご指摘いただきました9月24日の事故現場は、府道八幡木津線上にあります。 そこで、道路を管理する京都府にご指摘の点を確認しましたところ、「車両が突っ込んだ現場は、直線区間でマウンドアップされた歩道があり、さらに歩道上に横断防止柵も設置されているため、危険箇所という認識はなく、また、直線区間で20cmのマウンドアップされている歩道に、ガードレールを設置することは通常はしていません。なお、この現場の事故については、危険な運転による想定外の事故であり、非常に稀なケースと捉えており、京都府道路交通環境安全推進連絡会の重大事故対策部会による事故後の調査でも、原状回復が妥当であると判断された」とのことです。 今回の事故は、運転者の無謀な運転により発生したものであり、もし、ガードレールが設置されていたとしても、今回の暴走車の猛スピードに耐えられるかどうかは疑問で、被害が今回程度のもより軽減されていたとは判断できないことから、市といたしましても、今後とも国の防護柵設置基準に基づいて判断してまいりたいと考えております。	都市管理部

# 「道路・河川・公園・交通・まちづくり」について

P2

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
10月	道路溝蓋について	八幡園内地内の道路溝蓋が溶接固定した為に、これまでに実施していた溝掃除ができず、草木が生え、溝の勾配もない為に水が流れにくくなっている。車の通行時の蓋のガタつき音に対する処置とのことであるが、1~2個の溝蓋のガタつきを直せばよいものを全て固定する必要はない。 ガタつきの無い溝蓋の溶接を大至急取り除いていただきたい。	平成24年10月頃にグレーチング蓋のガタつきによる騒音や蓋がずれることで生じる隙間による危険を解消するために、市でグレーチング蓋を溶接いたしました。 側溝の底が破損している箇所の補修やグレーチング蓋の溶接切断については、自治会のブロック長に相談させていただき、近隣住民の方々のご意見をお聞きしたうえで自治会を通じて対応させていただきます。	都市管理部
10月	道路側溝について	八幡園内地内の道路側溝のグレーチングが全て溶接されており、掃除が出来ない。溶接を外してほしい。また、底辺コンクリートに穴があるので、ふさいでほしい。	平成24年10月頃にグレーチング蓋のガタつきによる騒音や蓋がずれることで生じる隙間による危険を解消するために、市でグレーチング蓋を溶接いたしました。 側溝の底が破損している箇所の補修やグレーチング蓋の溶接切断については、自治会のブロック長に相談させていただき、近隣住民の方々のご意見をお聞きしたうえで自治会を通じて対応させていただきます。	都市管理部
10月	コミュニティバスについて	高齢者で足が不自由なためシルバーカーを使用している。バスの乗り降りが大変で、料金場所は狭く、大変である。コミュニティバスは車高が低いと聞いているので、戸津にも通行してほしい。	現在、戸津地区には西戸津、戸津の2ヶ所のバス停がございますが、西戸津には毎時、おおむね1、2便、戸津には、早朝の2便が停車するのみで、昼間、戸津地区の東部は、最寄りに西戸津までは、かなり距離のある地域であると認識しております。 しかしながら、現行のコミュニティバスやわたしは、バス車両2台によりバス空白地と公共施設、医療施設等を結ぶ効率的なルートを運行しており、現段階では、ルート変更は、費用面からも非常に困難であると考えております。 なお、ご利用いただけます西戸津発の路線バスは、路線の道路状況を踏まえて、中型のワンステップバス(階段一段で乗り降りができるバス)が運行しておりますが、バス事業者の京阪バス(株)に申し入れし、シルバーカーの利用者等の乗降の際には、注意を払う旨の回答をいただきました。市といたしましては、今後もより良い公共交通について検討を続けてまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。	都市管理部

# 「道路・河川・公園・交通・まちづくり」について

P3

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
10月	道路脇の草木について	男山車庫裏の道が、草木が伸び放題であり、道路まではみ出している。不法投棄もすく多い。車で通行する際、歩いている人を避けようとする、はみ出した草木で車がこすれる。何とか整備してほしい。街路灯が一つもないのも不法投棄が多い原因だと思う。一度現状を確認してもらいたい。	ご要望をいただきました道路脇の草木でございますが、通行者の安全確保のため除草、清掃を行いました。また、道路周辺の整備については、今後も維持管理を行ってまいりたいと思います。 次に街路灯が一つもないために不法投棄が多いというご意見でございますが、街路灯は道路照明として夜間の交通安全の確保や防犯灯的な目的のために設置しております。街路灯の設置数は年々増加していることから維持管理費も増大しています。街路灯を設置しても付近に住宅がなく、夜間の人どおりが少ないため、不法投棄抑制の効果が期待できないと思われ、設置は考えておりません。不法投棄抑制の対策として啓発看板を設置させていただきます。	都市管理部
11月	まつむし公園について	バスケットゴールのネットがないので、つけてほしい。 グラウンドは水はけが悪いのでバスケットコート半分でもコンクリートにしてほしい。	バスケットゴールネットは、修繕設置を行います。 次に、公園の水はけにつきましては、雨後に確認を行いました通常程度の排水状態ではないかと判断しております。 最後に、バスケットゴール周辺のコンクリート床化につきましては、実施にともない砂によるスリップ事故が危惧されること、また、ドリブルによる騒音も予想されることなどから、コンクリート床にすることはできません。	まちづくり推進部
11月	まつむし公園について	バスケットゴールのネットがないので、つけてほしい。 グラウンドは水はけが悪いのでバスケットコート半分でもコンクリートにしてほしい。	バスケットゴールネットは、修繕設置を行います。 次に、公園の水はけにつきましては、雨後に確認を行いました通常程度の排水状態ではないかと判断しております。 最後にバスケットゴール周辺のコンクリート床化につきましては、実施にともない砂によるスリップ事故が危惧されること、また、ドリブルによる騒音も予想されることなどから、コンクリート床、ラインの設置をすることはできません。	まちづくり推進部
11月	まつむし公園について	バスケットゴールのネットがないので、つけてほしい。 グラウンドは水はけが悪いのでバスケットコート半分でもコンクリートにしてほしい。	ご意見をいただいた、バスケットゴールの破損につきましては、改めて点検を行いました。破損は確認できませんでした。 また、公園の水はけにつきましては、雨後に確認を行いました通常程度の排水状態ではないかと判断しております。	まちづくり推進部

# 「道路・河川・公園・交通・まちづくり」について

P4

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
12月	通学路について	9月の痛ましい事故から通学路の安全性は保たれているか。 南山小学校の通学路は、自転車、歩行者が入り乱れ車道にまで出ている。事故が起きないことを祈る。	ご指摘の南山小学校区の通学路は、住宅地の中が多く、道路幅等の関係から歩道等の環境整備が、なかなか難しいと考えております。しかしながら、歩道の部分を緑で色分けすることや、路側線の引き直し等、車を運転する方へ、歩道の認識を高める対策や、地域の方々のご協力を得て、見守り活動にご協力いただく等、子ども達の安全を守る活動にも力を入れていただいております。 特に、市道土井南山線の複雑な交差点では、交通指導員の配置により、一定の安全を確保しておりますが、通学時間帯に通る児童も多いため、来年度、子ども達が安全に渡るための待機場所を拡幅する予定としております。 できましたら、子ども達の見守り活動等、子ども達を事故から守る活動に参加していただければ幸いです。	教育部
12月	バス停について	バス停にひさしをつけてほしい。	おさ田(北行き)のバス停につきましては、利用者の利便性等を考え、新たな設置基準に基づき、上屋を設置する方向で検討を進めております。 しかし、隣接地権者との協議が必要であることや、市の予算上の問題から、今年度の設置が難しく、来年度以降に上屋を設置していきたいと考えておりますので、今しばらくご不便をおかけしますが、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。	都市管理部
1月	道路の舗装について	バス停名はわからないが、男山吉井のバス停前(お店側)の路面が異常にでこぼこしている。 できれば早急に平らにさせていただきたい。また、他にもこのような場所がないか、点検していただきたい。	私どもの管理施設においてご迷惑をおかけして申し訳ございません。 ご指摘の箇所については、確認いたしましたところ舗装のたわみがあるため、できるだけ早く舗装の補修工事をいたしますのでご理解の程よろしくお願いいたします。 他の危険箇所につきましても確認し、対応してまいります。	都市管理部
1月	街路灯について	男山金振地内の街路灯が、木で隠れていて全く機能していない。木を切ってほしい。	ご要望をいただきまして調査を行いましたところ、個人所有の木であり、承諾なく木を切ることができません。承諾を得ましたら街路灯の照度を確保できる範囲で剪定を行いますので、今しばらくお時間をいただきますようお願いいたします。	都市管理部

# 「道路・河川・公園・交通・まちづくり」について

P5

受付月	題名	内容	回答要約	担当部
2月	市民プールについて	八幡市の近隣市(京田辺市、枚方市、交野市)においては、市民のための室内プールがあり、子どもからお年寄りまでプールを通して健康づくりに取り組んでいる。八幡市では、さつき市民プールが夏季の1ヶ月間しか開放されていない。ぜひ室内プールの建設をお願いしたい。	さつき市民プールは、昭和50年に開設され、経年による老朽化が進行したことから平成13年度に「八幡市民プール検討懇談会」にて以後のプールのあり方などについての検討を行い、提言をうけた経過がございます。この提言によると、温水プール(屋内プール)を希望する意見もあるが、現状のプールをリニューアルし再開すべきという結論に至り、プールの補修、改修を施し現在に至っております。温水プール設置に向けたご希望があることは認識しておりますが、残念ながら現在の財政状況及び費用を考えると、温水プールの設置は不可能と判断しております。	まちづくり推進部
2月	道路について	松井山手北跨道橋の京田辺と松井山手の境界の所で道路両脇の白線が松井山手側では消えている。なぜ途中で白線がなくなるのか。利用者の安全を考えてしっかり対応してほしい。 また、あかねヶ丘バス停付近から北に向かって歩道を歩いていると、後ろから猛スピードの自転車が走り去り、もう少しでぶつかる所であった。歩道を安全に歩けるように対策を考えてほしい。	ご意見いただきました道路両脇の白線の件につきましては、京田辺市側の民間開発工事で部分的には白線を引き直したため、それにより北側の京田辺市道の一部と八幡市道の白線のすり減り状況が目立った状態となっているものです。八幡市域につきましては来年度に白線の引き直しを行います。 また、歩道の安全対策につきましては、自転車は車道の左側走行が基本ですが、ご指摘の歩道は地元の要望を受け、京都府公安委員会が自転車も通行できる歩道と指摘されています。自転車が歩道を通行するときは、車道寄りの部分をすぐに止まれる速度で通行しなければなりません。自転車利用者の交通ルールの周知とマナー向上のため、八幡警察署や学校などと協力して啓発活動を行っておりますが、さらに事故防止やマナー向上に努めてまいります。	都市管理部
3月	街路灯について	私は八幡市と枚方市との境に住んでいるが夜は非常に暗い。先日枚方市に行くと街灯がLED電球で非常に明るかった。街灯をLED電球に早く替えて犯罪のないまちにしてほしい。	ご要望いただきました街路灯のLED照明化につきましては、平成26年4月以降、交換が必要である古くなった蛍光灯器具(20W・32W)より順次、LED照明器具への切り替えを行うこととしております。	都市管理部